

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

2階 介護 三浦 拓也

今年は雪が少なく穏やかな天気が続いているなと思っていたら、1月の下旬から強烈な寒波がやってきました。まだまだ寒い日は続きそうです。

2階では毎日午後からラジオ体操を行っています。またレクリエーションの時間に冬季レクリエーション大会として、玉入れやグランドゴルフを行っています。利用者の皆様が互いに点数を競い合うことで、楽しみながら身体を動かす機会が多くもてるように働き掛けています。

今年も様々な行事やレクリエーションを行い、利用者の皆様に療養生活を楽しんでいただきたいと思います。

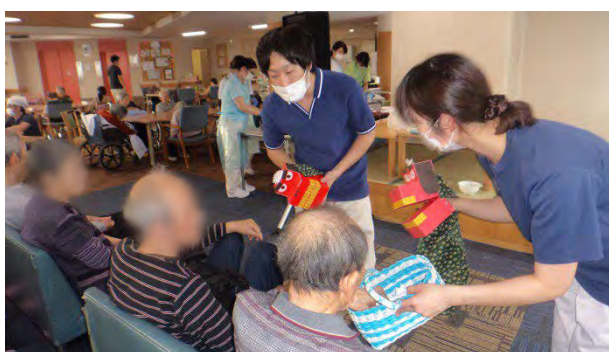


3階 介護 猪股 綾子

1月9日に新年会を行いました。

毎年恒例の餅つきでは、「よいしょー、よいしょー」の掛け声と共に、利用者の方と職員が息を合わせてお餅をつきました。できたての軟らかなお餅はお汁粉などでいただき、「美味しいね」と大好評でした。

餅つきの後は各階を代表して年男、年女の方に今年の抱負を述べていただきました。最後には全員でおみくじを引き、お互にくじの内容を見せ合いながら、「良い中身で今年は幸先が良い」と楽しそうに笑いあっていました。



3階 看護 工藤 絢那

立春とは名ばかりで、真冬のような寒さが続いています。皆様の家でも、まだまだ

暖房器具がフル稼働しているのではないのでしょうか。

この時期は乾燥により空気中の菌が繁殖しやすく、また外気との温度差で体調を崩しやすくなります。全国的にはインフルエンザが爆発的に流行し警報レベルとなっています。他施設や病院ではインフルエンザの罹患により、利用者や患者の方が亡くなってしまおうという悲しいニュースが増えています。

幸いなことに当施設ではインフルエンザに罹患された方はおりませんが、油断は禁物です。利用者の皆様が、健康で快適に過ごしていただけるよう引き続き支援してきたいと思えます。



相談室 佐藤 友美

当施設の提供する介護保健施設サービスについて、要望やお気づきの点が御座いましたら面会時などに遠慮なく、窓口へお申し出ください。

又、玄関に備え付けてある「ご意見箱」に投函することもできます。「しょうわ」ではご家族皆様の意見を反映させながら、より良い施設サービスを提供していきたいと考えております。

皆様のご意見をお待ちしております。



全国的なインフルエンザの流行により、感染予防のため12月18日より**面会を中止**させていただいております。

利用者皆様の体調や近況については、お気軽に各階の職員へお尋ね下さい。

今後、面会制限の緩和等につきましては、随時お知らせ致します。ご家族の皆様には、ご不便をおかけしておりますがご協力をお願いします。

(お問い合わせ TEL. 0184-23-7100)